

戸越公園駅周辺まちづくり協議会の まちづくり事例紹介

戸越公園駅周辺まちづくり協議会

会長 高村幸弘

会長代行 越智克己

(説明 合木純治)

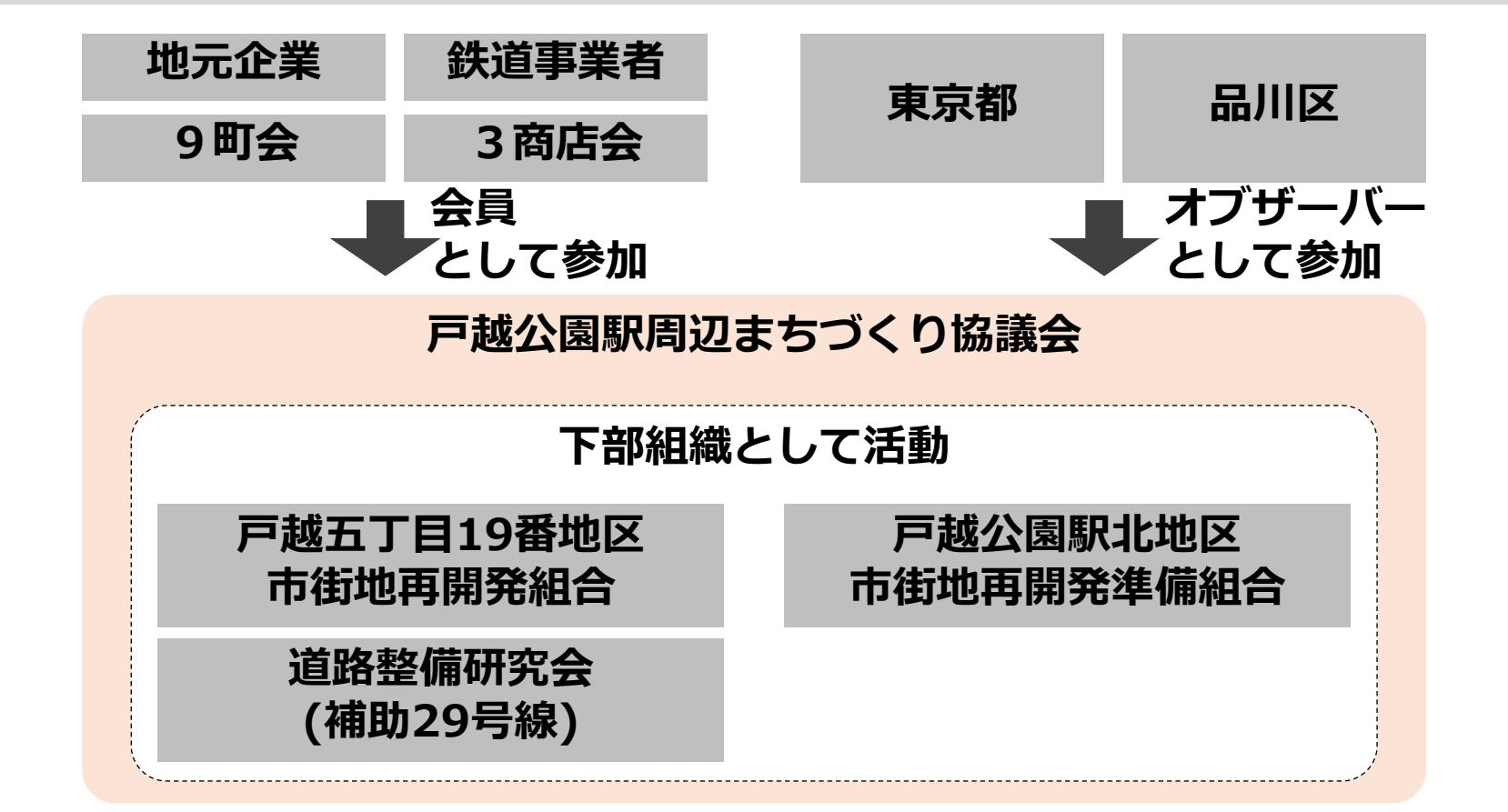
戸越公園駅周辺まちづくり協議会（東京都品川区）

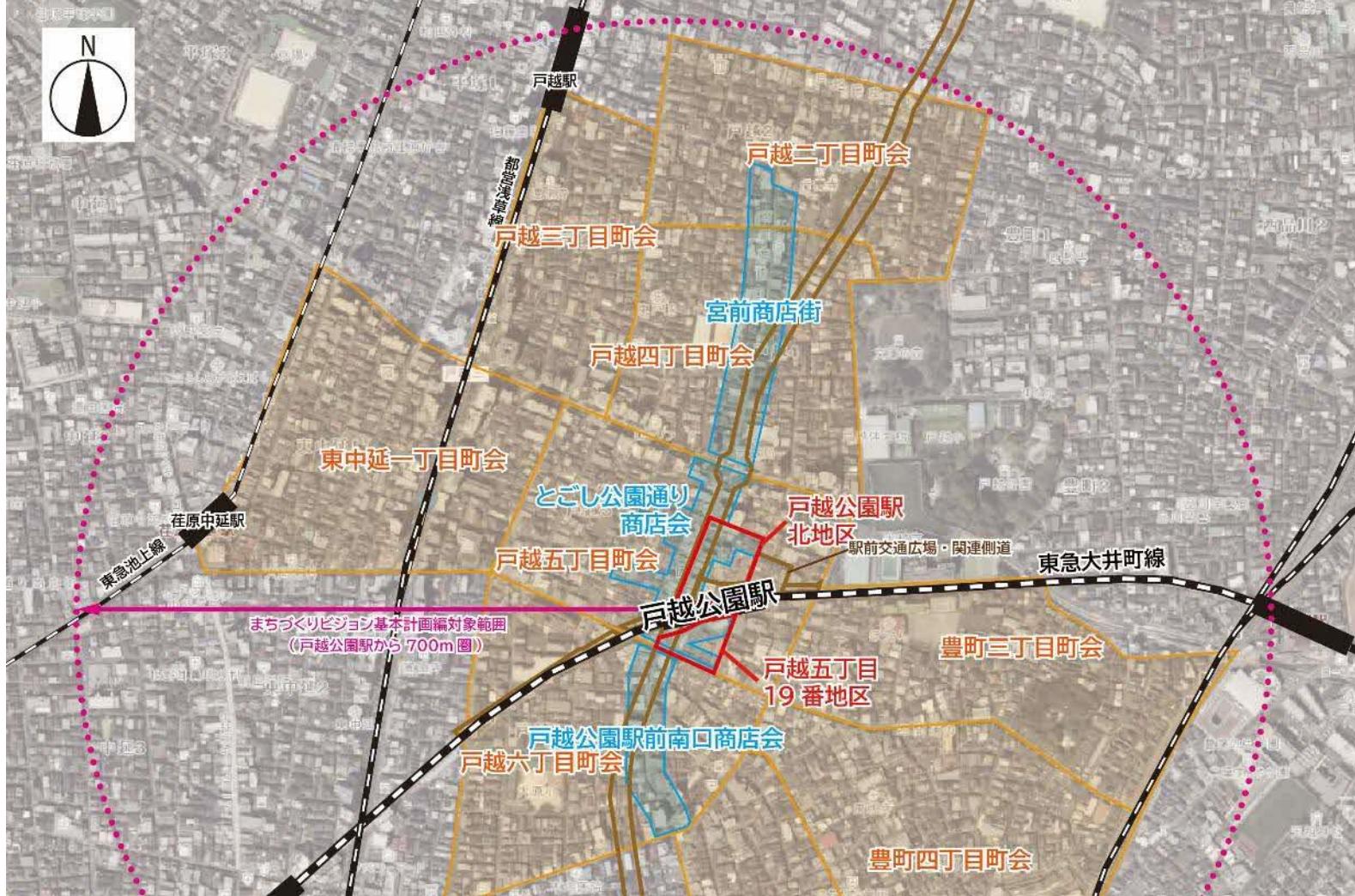
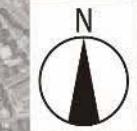
戸越公園駅周辺まちづくり協議会の概要

- ◆ 東急電鉄大井町線戸越公園駅立体化及び都市計画道路（補助29号線）整備を契機とした、
 - ① 戸越公園駅の高架化
 - ② 商店街の連携・活性化
 - ③ 密集市街地の不燃化・防災性向上
 - ④ 戸越公園一体のブランドアップ
 - ⑤ 駅・商店街・戸越公園との連続回遊性向上
- ◆ 目指す組織。
- ◆ 2007年の東急大井町線急行運転開始を契機に発足。
- ◆ 2011年の東日本大震災を受けて、不燃まちづくりによる防災性向上の機運が高まり、補助29号線や市街地再開発事業の実施に向けた取り組みが本格化する。

戸越公園駅周辺まちづくり協議会（東京都品川区）

◆現在、戸越公園駅周辺の9町会・3商店会及び鉄道事業者、各種事業関係者が参画するほか、東京都・品川区もオブザーバーとして参加。





● 凡例

- 加盟町会
 - 加盟商店会
 - 都市計画道路(補助29号線)
 - 市街地再開発事業施行区域

戸越公園駅周辺まちづくり協議会（東京都品川区）

戸越公園駅周辺地区のまちづくりの変遷

活動時期	活動内容
2008年	戸越公園駅周辺まちづくり協議会設立
2011年	東京都・品川区に対し防災道路整備・鉄道高架化を陳情
2012年	品川区まちづくりマスターPLAN策定（拠点として位置づけ） 都市計画道路補助29号線が特定整備路線候補区間に選定
2013年	戸越公園駅周辺地区一帯が不燃化特区に指定
2014年	品川区による戸越公園駅周辺まちづくりビジョンの策定 都市計画道路補助29号線 事業認可
2018年	戸越五丁目19番地区第一種市街地再開発事業 都市計画決定
2022年	東急電鉄大井町線連続立体交差事業・駅前交通広場 都市計画決定
2024年	戸越五丁目19番地区市街地再開発事業 竣工
2025年	戸越公園駅北地区第一種市街地再開発事業 都市計画決定

戸越公園駅周辺まちづくり協議会（東京都品川区）

戸越公園駅周辺まちづくり協議会の取組内容①

補助29号線の整備

- ◆ 東日本大震災を契機とし、地域の防災性向上に寄与する補助29号線整備の機運が高まる。
- ◆ まちづくり協議会は、補助29号線の計画検討にあたって、地域（町会・商店会）の合意形成、意見集約等の役割を担い、官民連携により事業を具現化していった。
- ◆ 東急大井町線との交差部においては、市街地再開発事業による共同化による駅前の賑わい空間形成や地区内での生活再建についても検討し、まちづくりビジョンや事業に反映。



戸越公園駅周辺まちづくり協議会（東京都品川区）

戸越公園駅周辺まちづくり協議会の取組内容①

補助29号線の整備

- ◆ 現在、東京都第一市街地整備事務所により用地取得及び整備が進められている。
- ◆ 駅に隣接する箇所については、市街地再開発事業による用地抛出を予定。
- ◆ 商店街沿いに点在する道路用地について、人工芝やベンチ等を設置するなどして、地域住民の憩いの場としての暫定整備を協議会から施行者に要請。現在、地域住民に親しまれた空間となっており、前後区間等にも波及している。

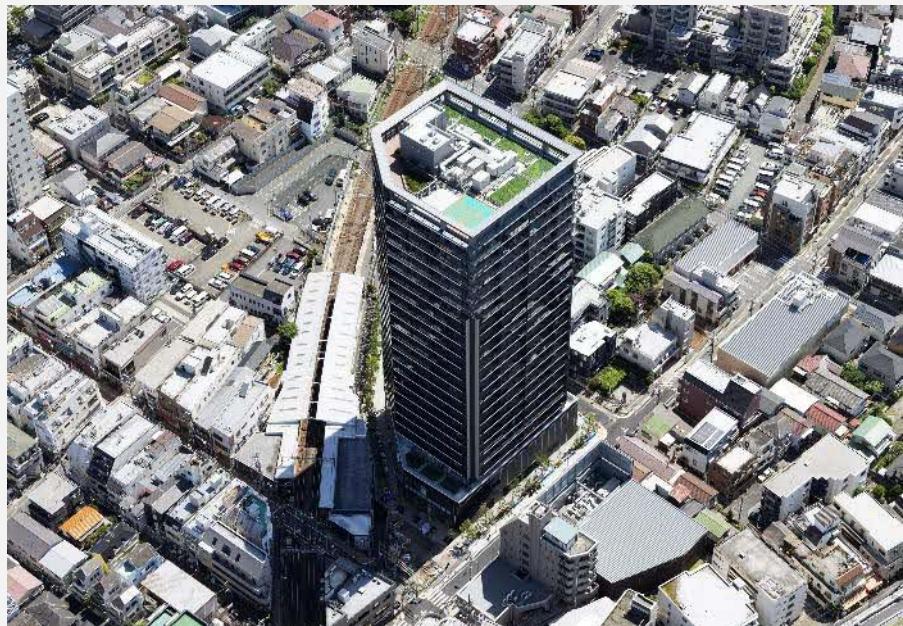


戸越公園駅周辺まちづくり協議会（東京都品川区）

戸越公園駅周辺まちづくり協議会の取組内容②

戸越五丁目19番地区第一種市街地再開発事業の整備

- ◆ 戸越公園駅の南側約0.3haの区域において、市街地再開発事業による共同化を実施。
- ◆ 地域生活拠点として駅前の顔となる再開発ビルを建設したほか、補助29号線の整備用地拠出、区道の無電柱化、地域に不足するオープンスペースの創出を実現。



戸越公園駅周辺まちづくり協議会（東京都品川区）

■ 今後の課題や抱負～戸越公園駅周辺地区のこれから～

- ◆今後、東急電鉄大井町線の高架化に合わせて市街地再開発事業（戸越公園駅北地区）や駅前交通広場整備の取り組みも本格化。
- ◆各種まちづくり整備の完了後はもとより、長期にわたる工事の間も継続的に防災まちづくりや商業の賑わい活性化など、地域の課題解決に向けて取り組んでいく。
- ◆引き続き、町会・商店会をはじめとする地域の方々が、まちづくりについて是々非々で議論し、考えを深め、意見を集約する場として、まちづくり協議会としての役割・責任を果たしていきたい。

戸越公園駅周辺まちづくり協議会（東京都品川区）

協議会の概要

- ◆ 2007年に設立し、2011年の東日本大震災を契機として地域の防災性向上のため、補助29号線整備や駅高架化等の課題を議論・意見集約する場としての役割を担ってきた。
- ◆ 戸越公園駅周辺の9町会・3商店会及び鉄道事業者、各種事業関係者が参画。東京都及び品川区もオブザーバーとして参加。

推薦事例等

- ◆ 戸越公園駅周辺で進められている鉄道連立事業をはじめ、都市計画道路、駅前交通広場整備、市街地再開発事業等によって実現するまちづくりを進めている。
- ◆ 完成形のみならず、工事期間中における防災性向上・賑わい形成についても議論し、例えば道路用地の暫定活用を都に働きかけることで、商店街沿いにオープンスペースを創出。

